

3Dプリンター活用技術研究会

支援先

県内製造企業等

【目的】

昨今、3Dプリンタは個人でも購入可能な価格帯の製品や、金属材料が利用可能な製品もあり、注目を浴びています。しかし、実際に利用するには、造形の元となる3次元データの準備や、用途に合わせた3Dプリンタの選択などを行う必要があります。そこで、3Dプリンタについてご理解を深めて頂くことを目的に、昨年度から継続して研究会活動を行っております。

【内容】

- 第1回 平成26年8月7日（参加者：35名）
 講演 「3次元CAD「Design Spark Mechanical」のご紹介」
 アールエスコンポーネンツ株式会社 宮原裕人 氏
- 第2回 平成26年11月27日（参加者：38名）
 講演 「3Dプリンタ各メーカーの特徴紹介」、「3Dプリンタを活用したものづくり」
 株式会社立花エレテック 澤越俊幸 氏
 丸紅情報システムズ株式会社 泉谷篤史 氏
 株式会社セイコーアイ・インフォテック 宮井康幸 氏
 株式会社NTTデータエンジニアリングシステムズ 福田優二 氏
- その他 工業技術センター所有の3Dプリンタによる無料トライアル（実施企業：14社）

3Dプリンタを利用するためには、元となる3次元モデルのデータが必要になります。しかし、3次元CADなどのモデルを作成するツールは高価で、操作も難しいといったイメージをお持ちの方も多く、まだ利用したことがないというお声を頂いておりました。また、3Dプリンタには多くの造形方式があり、ユーザは用途に合わせて適切な方式の装置を選択する必要がありますが、それぞれの装置で造形したサンプルを比較検討する機会はありませんでした。

そこで第1回の講演では、無料で利用可能でありながら、様々な形状作成が可能な3次元CAD「Design Spark Mechanical」について、デモを交えながらご紹介頂きました。次に、第2回の講演では、3Dプリンタ各メーカーの特徴や活用例についてのご紹介や、参加者が実際に手に取って比較検討を行えるサンプル展示を実施しました。

また、3Dプリンタは実際に造形してみて初めて分かる長所・短所も多く存在するため、工業技術センター所有の3Dプリンタによる造形トライアルを募集し、これまでに会員企業14社の方にトライアルを実施して頂きました。



図1 講演の様子



図2 造形サンプル展示

基礎となった事業

平成26年度 オンリーワン技術開発支援事業（研究会）

現在の担当部門

技術融合部門	部門長	大高 理秀	TEL:029-293-7482
	主任	山下 宏	
	技師	前島 崇宏	